

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	1-7-2-8
事務事業名 ふれあい文化ホール実技等講座開催事業				部等名	教育部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	白沢公民館
	一般	01-100504001	細々目名		
政策体系	基本目標	1	豊かな心と創造性あふれる人材育成のまちづくり		
	施策	7	文化財の保護・継承と芸術、文化活動の推進		
	基本事業名	2	文化・芸術活動の充実		

事業概要 実施内容	市民等が美術・文化財への理解を深めるため実技等の講座を開催する。				
根拠法令等	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業			
	評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価			

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業		事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定( 年度 ~ 年度 )	
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	10,000 円	15 工事請負費 円
	7 賃金	円	12 役務費	18,400 円	18 備品購入費 円
	8 報償費	89,000 円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計 117,400 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		市民他参加者	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
講座内容の決定、講師依頼、参加者募集、事業実施		指標(1)	名称 講座開催数 式 事業
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
美術や伝統文化(機織り)の体験をとおして理解を深める。		指標(1)	名称 参加者数 式 参加者数 / 募集者数
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか 実際に伝統文化や美術を体験することで理解が深まり、継続的なサークル活動や生涯学習活動のきっかけとなっている。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	回			7	5	
	活動指標(2)						
	成果指標(1)	%			98	100	
	成果指標(2)						
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円			97	90
		一般財源	千円			20	25
	事業費計(A)	千円			117	115	
職員数	人				0.1	0.1	
人件費平均額(年)	千円				8,373	8,373	
人件費計(B)	千円				837	837	
総事業費(A+B)	千円				954	952	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
白沢の養蚕関係道具が国の登録民俗文化財になり、機織りへの関心が高まった。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
機織り講座の継続的な学習の開催の希望。 企画展に合わせた実技講座の開催希望(日本画、木口木版画など)がある。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】、改革改善案へ	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】、改革改善案へ	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】、改革改善案へ
講座の参加をとおして、文化活動の活性化を図ることができる。	地域の伝統文化の継承・保護は行政が行うべきである。	この地域は養蚕地帯であり、伝統文化の機織りを継承すべきである。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】、改革改善案へ <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】、改革改善案へ	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】、改革改善案へ <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
美術の専門的な講座の開催と募集チラシの配布地域の検討。	伝統文化や美術体験の機会がなくなる。	市内では、伝統文化の継承等の類似の講座は開催されていない。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由】、改革改善案へ <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由】、改革改善案へ <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由】、改革改善案へ <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
講師謝礼がほとんどである。	最低限の職員で対応している。	講師謝礼に相当する受講料を徴収している。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

<b>(1) 1次評価者としての評価結果</b> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<b>(2) 全体総括 (振り返り、反省点)</b> 市内には日本画、木版画等の作家がいないためこの分野での講座等が望まれる。																					
<b>(3) 今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	<b>(5) 改革・改善による期待成果</b> 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<b>(4) 改革改善案の概要</b> 市民の興味を引くような魅力的な講座内容と美術専門の講座開催。募集チラシを全市配布することで、受講者の増加を図ることができる。																						
<b>(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策</b> 郡山、福島からの講師の場合は交通費を含む謝礼が高くなる。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

<b>(1) 2次評価者としての評価結果</b> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<b>(2) 評価結果の根拠と理由</b>																					
<b>(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	<b>(4) 改革・改善による期待成果</b> 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<b>(5) その他、2次評価会議で指摘された事項</b>																						